**南海トラフ地震等巨大地震災害の被害最小化及び**

**迅速な復旧・復興に資する地震防災研究プロジェクト**

**提案書**

|  |
| --- |
| 課題の概要○○○○○…本ファイルには、コメント機能により、本提案書に必要事項等を記載する上での留意事項等を記載しております。必ず「校閲」の「変更履歴」機能より「すべての変更履歴／コメント」を選択し、コメントを確認した上で本提案書を作成してください。なお、提出の際には、コメントはすべて削除してください。 |
| 実施期間令和７年７月～令和12年３月まで（予定） |
| 実施予定規模【直接経費】　初年度：○千円、総額○千円【間接経費】　初年度：○千円、総額○千円（原則、直接経費×30％）【合　　計】　初年度：○千円、総額○千円 |

# Ⅰ．実施内容・目標

**（概要）**

○○○○○…

**（本文）**

## １．背景

○○○○○…

## ２．アウトプット目標

（１）○○○○○

○○○○○…

（２）○○○○○

○○○○○…

（３）○○○○○

○○○○○…

（４）○○○○○

○○○○○…

## ３．アウトカム目標

○○○○○…

## ４．指標の設定

（１）～～技術の研究開発

① ・・の精度（指標）について、○○％（目標値）を達成する。

② ・・研究成果の対外発表を毎年度〇件以上（目標値）とする。

（２）～～教育プログラムの開発

① 受講者数（指標）が、○○名以上（目標値）となる。

② 地域や関係者との研究会を毎年度〇回以上（目標値）開催する。

# Ⅱ．方法・計画・体制

**（概要）**

○○○○○…

**（本文）**

## １．方法・計画

### （１）令和７年度

○○○○○…

① ●●●●

a．プロジェクトの総合推進

●●～を実施する。

b．・・・・に関わる技術開発

c．－－－－検討会の実施

② ■■■■

・・・・・に関わる研究開発

③ ▲▲▲▲

### （２）令和８年度

○○○○○…

① ◆◆◆◆

a．・・・・・

b．・・・・・

② ▼▼▼▼

・・・・・

### （３）令和９年度

○○○○○…

① ★★★★

a．・・・・・

b．・・・・・

② *◆◆◆◆*

・・・・・・

### （４）令和10年度

○○○○○…

### （５）令和11年度

○○○○○…

【業務実施計画】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 | 令和10年度 | 令和11年度 |
| ①●●●●a.b.c.②■■■■d.e.③▲▲▲▲f. | ■■の調査●●の調査 | ～～の開発★★の開発 | 調査結果の分析シンポジウムの開催 | ★★、■■に基づく実証研究調査結果の分析 | ～～を用いた実証研究 |

## ２．実施体制

### （１）業務実施期間・参画者等

○代表機関

機関名　○○○○　○○○

実施期間　令和７年○月○日から令和○年○月○日

○参加機関（再委託先）

機関名　□□□□　□□□

実施期間　令和□年□月□日から令和□年□月□日

○参加機関（再委託先）

機関名　△△△△　△△△

実施期間　令和△年△月△日から令和△年△月△日

○研究代表者・事務連絡担当者情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属部署名 | 役職名 | 氏名 | メールアドレス |
| 研究代表者 |  |  |  |
| ○○学部○○学科 | 教授 | もんか　たろう文科　太郎 | abc@xx.yy.zz |
| 事務連絡担当者 |  |  |  |
| ○○部○○課 | 課長 | ○○　○○○○　○○ | abc@xx.yy.zz |

事務連絡担当者電話番号：000-xxx-xxxx

### （２）業務項目別実施区分（業務実施場所および担当責任者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務項目 | 実施場所 | 担当責任者※ |
| 令和７年度 |
| ① ●●●●a．プロジェクトの総合推進b．・・・・に関わる技術開発c．――――――検討会の実施② ■■■■・・・・・に関わる研究開発③ ▲▲▲▲ | ○○県○○市○○町○丁目○○○○○大学○○センター□□県□□市□□町□丁目□□□□□大学□□研究所□□県□□市□□町□丁目□□□□□大学□□研究所△△県△△市△△町△丁目△△△△△機構△△センター○○県○○市○○町○丁目○○○○○大学○○センター〃 | ○○大学○○学部教授○○　○○□□大学□□学部教授□□　□□□□大学□□学部教授□□　□□△△機構△△センター教授△△　△△○○大学○○学部教授○○　○○〃 |
| 令和８年度 |
| ① ◆◆◆◆a．・・・・・b．・・・・・② ▼▼▼▼・・・・・ | ◇◇県◇◇市◇◇町◇丁目◇◇◇◇◇大学◇◇センター▽▽県▽▽市▽▽町▽丁目▽▽▽▽▽大学▽▽研究所 | ◇◇大学◇◇学部教授◇◇　◇◇▽▽大学▽▽学部教授▽▽　▽▽ |
| 令和９年度 |
| ① ★★★★a．・・・・・b．・・・・・② *◆◆◆◆*・・・・・・ | ☆☆県☆☆市☆☆町☆丁目☆☆☆☆☆大学☆☆センター*◇◇*県*◇◇*市*◇◇*町*◇*丁目*◇◇◇**◇◇*大学*◇◇*研究所 | ☆☆大学☆☆学部教授☆☆　☆☆*◇◇*大学*◇◇*学部教授*◇◇*　*◇◇* |
| 令和10年度 |
|  |  |  |
| 令和11年度 |
|  |  |  |

※各業務項目において、担当責任者を１名指定してください。

### （３）業務計画に対する実施体制・役割分担

○○○○○…

### （４）研究組織（研究代表者及共同参画者）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名（年齢）研究者番号 | 所属研究機関部局職 | 現在の専門学位（最終学歴）役割分担 | 令和7年度直接経費（千円） | エフォート（％） |
| 研究代表者 |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
| 共同参画者 |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
| 計　00名 | 実施予定規模　合計 |  |  |

# Ⅲ．経費

## １．各年度別経費内訳

## １－１．各年度別経費内訳

【総括表】 （単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大　項　目 | 委託費の額 | 総額 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
| 直接経費 |  |  |  |  |  |  |
| 物品費 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費×30%） |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

【代表機関・参加機関（再委託先）】

代表機関：○○○○

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大　項　目 | 委託費の額 | 総額 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
| 直接経費 |  |  |  |  |  |  |
| 物品費 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費×30%） |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

参加機関（再委託先）：□□□□

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大　項　目 | 委託費の額 | 総額 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
| 直接経費 |  |  |  |  |  |  |
| 物品費 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費×30%） |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

参加機関（再委託先）：△△△△

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大　項　目 | 委託費の額 | 総額 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
| 直接経費 |  |  |  |  |  |  |
| 物品費 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費×30%） |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

## ２．実施項目別経費内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 | 合計 |
| ① ●●●● |  |  |  |  |  |  |
| a．プロジェクトの総合推進 |  |  |  |  |  |  |
| b．・・・・に関わる技術開発 |  |  |  |  |  |  |
| c．－－－－検討会の実施 |  |  |  |  |  |  |
| ② ■■■■ |  |  |  |  |  |  |
| ・・・・・に関わる研究開発 |  |  |  |  |  |  |
| ③ ▲▲▲▲ |  |  |  |  |  |  |
| ・・・・ |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |

## ３．経費使途概要

○物品費

代表機関○○○○において、～を実施するために必要な○○を新たに整備する。（○○円程度）

また、参加機関□□□□において、～を実施するために必要な□□を追加購入する。（□□円程度）。なお、××については既に保有済みであるので、購入は要しない。

○人件費・謝金

○旅費

○その他

# Ⅳ．研究費の応募・受入等の状況・エフォート

**研究者所属・氏名：**

１．応募中の研究費（応募状況）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | 令和7年度の直接経費(研究期間全体の直接経費合計額)(千円) | エフォート(％) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| 本提案課題（令和7年度～令和○年度） | 本提案課題（●●） | 代表 | （　　　） |  | － |
|  |  |  | （　　　） |  |  |

２．事業実施および受入予定の研究費（採択状況）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | 令和7年度の直接経費(研究期間全体の直接経費合計額)(千円) | エフォート(％) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
|  |  |  | （　　　） |  |  |
|  |  |  | （　　　） |  |  |

３．その他の活動　　　エフォート：　　　％

# Ⅴ．これまでに受けた研究費とその成果、研究業績等

１．これまでに受けた主な研究費とその成果

（例）

資金制度名：

期間（年度）：　　年度～　　年度

研究課題名：

研究代表者又は研究分担者の別：

研究経費（直接経費）：　　千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

２．研究業績とその成果

# Ⅵ．審査要項において求められている評価項目及び審査基準に対する妥当性の説明

審査要項において求められている評価項目ごとに、審査基準に対する妥当性を記述してください。

１．評価項目

（１）事業内容に関する評価

1. 本事業の趣旨・目的をよく理解し具体的な提案がなされていること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

1. 国及び関係省庁・機関の防災に関する計画や提言等の課題解決に資するものであること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

1. 提案された内容及び手法が適切であり、効率的かつ効果的な調査研究開発となっていること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

④　想定されている成果が①にある本事業の意図する成果に合致していること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

（２）実施計画に関する評価

1. 事業期間中の実施計画（マイルストーン）が設定されていて、かつその計画が妥当であること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

1. 不要な経費が計画に入っていないこと。経費の設定が妥当であること。全体経費のうち再委託費が大部分を占めていないこと。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

（３）事業の実施体制に関する評価

1. 研究代表者は、本事業の主要メンバーとして事業に参画し、研究開発計画全体の責務を担うことができること。また、事業を効果的に遂行するために必要な専門知識・技術や実績等有していること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

1. 事業実施に必要な人員・組織体制（協力機関や広報担当、事務連絡担当も含む）が整っていること。また、事業実務に精通しているとともに、事業及び事業管理を適切に遂行する能力・体制を有していること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

（４）ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価

①　ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有していること。

|  |
| --- |
| ・・・・ |

# Ⅶ．その他（確認事項）

１．知的財産権の帰属について

① 研究課題の実施により得られる知的財産権の帰属について

□ａ． 知的財産権は全て文部科学省に帰属する。

□ｂ． 知的財産権は主管実施機関又は共同参画機関に帰属することを希望する。

② 知的財産権の帰属に係る参画者間の取り決めについて

|  |
| --- |
| ・・・・ |

２．本事業にて作成する著作物の有無について

文部科学省との契約により提出を求める委託業務成果報告書以外で、本事業により作成し、文部科学省に納入を予定する著作物の有無

□有

□無

【有にチェックをつけた場合、以下を記載】

（名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　数量：　　　　　　　　　　　）

３．代表機関及び参加機関の体制整備等自己評価チェックリストの提出状況

□a． すべての機関が令和７年４月１日以降に、令和７年度版チェックリストを提出している

□b． aには該当しないが、すべての機関が令和６年度版チェックリストを提出済みであり、令和７年１２月１日までに令和７年度版チェックリストを提出する予定

□c． a、bのいずれにも該当しないが、すべての機関が委託契約締結時までに令和７年度版チェックリストを提出する予定

４．代表機関及び参加機関の研究不正行為チェックリストの提出状況

□a． すべての機関が令和７年４月１日以降に、令和７年度版チェックリストを提出している

□b． aには該当しないが、すべての機関が令和６年度版チェックリストを提出しており、令和７年９月３０日までに令和７年度版チェックリストを提出する予定

□c． a、bのいずれにも該当しないが、すべての機関が委託契約締結時までに令和７年度版チェックリストを提出する予定